

うじ井戸端会議

H25.12 発行

参加者 11 名。初の井戸端会議を開催！！

平成 25 年 9 月 20 日、市役所 1 階市民ギャラリーコーナーにおいて、初の試みとなる「うじ井戸端会議」を開催しました。「うじ井戸端会議」は、参加者の皆さんがまちづくり活動として日ごろから取り組んでいる様々な内容について、情報や意見の交換をしたり、交流することを目的とした取り組みです。

第 1 回目ということもあり、実際に活動に取り組んでいる地区まちづくり協議会、まちづくりマイスターの方々にお声かけして、11 名の方にご参加いただきました。

参加者のお住まいの地域は、木幡、明星町、志津川、南陵町、小倉、大久保と市内各地からお越しいただきました。各自己紹介をお聞きする中で、それぞれ抱えている地域の問題は違いますが、共通して「防災」について高い関心をお持ちだったので、まずは「防災」について意見交換を行いました。また、その他のまちづくりに関する意見も聞くことができました。



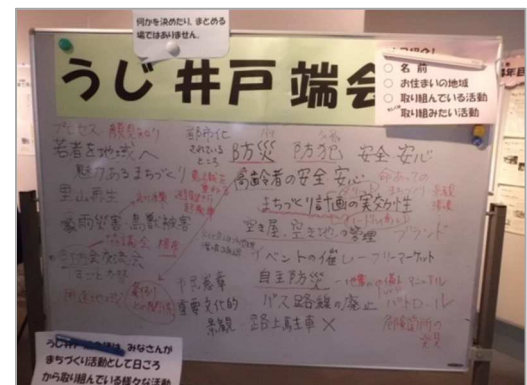
【防災について】

- 今年、志津川では、地震を想定した防災訓練を実施して区内住民の約 3 分の 1 の方が参加した。昨年の被災や防災訓練を通じて、いつくるかわからない災害に立ち向かうには、訓練を継続して実施し、意識を高めていくことが重要であると思った。
- 災害への対応は、地域の皆さんがどういう状況の中で住んでいるのかを知ることが大事である。危険なところがどこかを把握することは、避難するときに役立つ。また、日頃から、避難訓練をしておくことが重要である。南陵町では、要援護者の支援体制を組織化している。
- 身近なところで大きい災害が起きたことで、自分が住んでいる地域は大丈夫だろうと思っていた人たちも防災に対する意識が変わったと思う。



【その他】

- 市役所は部署ごとに催しを行われているが、そこで出された意見を市役所がとりまとめて、情報提供してほしい。
- まちづくりの良さは、その地区のみんなが参加でき、様々な方々と顔見知りになれるところだと思う。志津川は災害が起きたときに、みんなで協力し合ったことがきっかけでまとまったと感じた。まちづくりの原点は、身近な人が集まることだと思う。
- 協議会を立ち上げたいという気持ちはあるが、自分が住んでいる地域は用途が混在しているため権利意識がそれぞれ違うと思う。そこをなんとかして実現していきたい。
- 地区まちづくり計画の認定をもらうハードルが高い。地区



会議の中で出たまちづくりに関するキーワード

まちづくり計画の認定要件である「計画区域内の住民その他の利害関係者の3分の2以上の者からの同意を得ること」について、一つの土地に権利者が複数名いることもあり、当初予定していた母数よりも増えたことが同意を得る上で大変苦労したところである。今後のことを考えて、条例の見直しを検討していただきたい。

現在、皆さんに地区まちづくり計画にご協力いただけるのは、閑静な住宅とまちの景観などが優れているため、南陵町に住みたいと思われる方が集まってこられるから守ってもらえるのだと思う。また、仲介業者や市によって計画の周知を行ってもらっていることも効果がある。

約2時間の意見交換終了。その後も…。

井戸端会議終了後もまちづくりについて、各自活発な意見交換が行われていました。これが本来の井戸端会議なのかなという印象を受けました。

今回、初めての取り組みということもあり、不慣れな点があったと思いますが、少しでも皆さんにとって有意義な時間であったと思っていただけたら幸いです。

ざっくばらんに話がしたい等の要望があれば改善しますので、井戸端会議という場を活用していただき、地域の活動に励んでいただけたらと思います。私たち職員は、これからも皆さんのまちづくり活動のお力になれるように頑張ります。



うじ井戸端会議の感想をお聞きしました！

地域それぞれの活動や問題があり、地元で参考になる所は活かしていきたい。

各地区の取り組みは、思っていたよりも成果をあげていると思った。

まちづくりの参考になった。特に、防災・防犯について、もっと勉強する必要があると感じた。

いろいろと話が聞けて大変良かった。

初めての井戸端会議にしては話題が多く出て、これからの活動の参考になった。もし、次回も開催されるなら、話題をもっと絞ることで議論が深まると思う。

井戸端会議を定期的を開いてほしい。



実は！

9月20日のウラの出来事

まちづくりについて、熱く皆さんに語ってもらっているそばで、「ちはや姫」の初めてのお披露目が行われていました。

そこへなんと「チャチャ王国のおうじちゃま」まで登場し、会場に訪れた幼稚園児のテンションは最高潮に！

そんな雰囲気も吹き飛ばし、まちづくりについて熱く語っていただきました。

